

Discover Chiba

千葉が誇る

日本一



第5回

鋸山 日本寺

《今回の日本一》

ざぞう  
・石の坐像大仏の高さ

※座っている姿の大仏様

・羅漢像の数





# 石の坐像大仏で高さ日本一!

## ～薬師瑠璃光如来坐像～

房総半島の南部、安房郡鋸南町と富津市の境にある「日本寺」は、西暦725年に行基菩薩(ぎょうきぼさつ)によって開かれた関東最古の勅願所(ちよくがんしよ)です。その10万坪余りの境内に圧倒的な存在感を漂わせているのは、山の岩壁そのものを彫刻した「薬師瑠璃光如来坐像(やくしるりこうにょらいざぞう)」」。その大きさは、全長31.05メートルで、まさに日本最大の磨崖仏(まがいぶつ)\*として君臨しています。

江戸中期の天明3年(1783年)に大野甚五郎英令が弟子27名と共に、約3年の歳月をかけて完成させ、天下にその偉観を知られるほどの存在だったと伝えられています。歳月とともに浸食が進んでいましたが、昭和40年代に復元工事を行い、現在の堂々とした姿を取り戻しました。

「日本寺」の境内ともなっている鋸山は、江戸時代から良質な石材の産地として知られ、採石された跡の山肌がのこぎりの歯のように見えることから、その名がつけました。南に位置する「鋸南町(きよなんまち)」の名称の由来ともなっており、地元の人々に親しまれています。

※磨崖仏(まがいぶつ)

自然のままの崖や大石を彫刻し、仏像などを陰刻や浮彫りで表したものの。

## ひとつとしておなじ顔がない 羅漢像の数世界一!

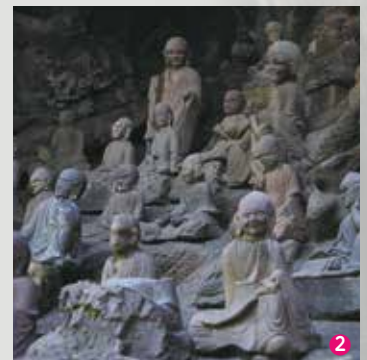
### ～千五百羅漢像～

境内のむきだしの崖や岩のトンネルを縫うように続いている道を行けば、岩のくぼみなどを利用して奉られている1,553体もの羅漢像に出会うことができます。

21年の歳月をかけ一体ずつ心を込めて彫刻された石像は、どれひとつとして同

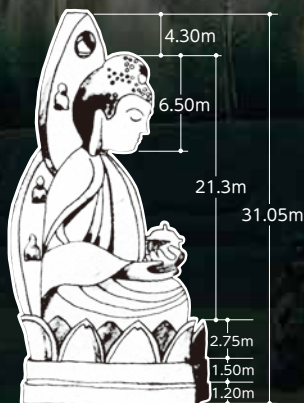
じ顔がなく、見る者に語りかけるような表情をしています。

日本寺の羅漢霊場は、中国の懷安大中寺(かいあんだいちゅうじ)の八百羅漢をしのぐ世界一の羅漢霊場として、遠く海外でもその存在が知られています。



▲日本寺の大仏を彫刻した大野甚五郎英令が創作。

### ●日本寺大仏の主な寸法



### ●大仏さまの大きさ比べ

総高31.05m



鋸山 日本寺  
やくしるりこうにょらい  
(薬師瑠璃光如来)

総高18.18m



奈良 東大寺  
るしゃなぶつぞう  
(盧舎那仏像)

総高13.350m



鎌倉 高德院  
あみだにょらい  
(阿弥陀如来)



## インタビュー

**日本寺は鋸山の南斜面全体が境内。四季折々に移り変わる美しい自然を楽しみにお出かけください。**



聖武天皇勅願所  
乾坤山 日本寺  
住職 藤井元超さん

日本寺は鋸山の南側にあり、南房総国立公園の自然保護特別区域内にあるので、境内の自然になるべく手を加えず、そのままのすがたで大切にしていこうと心がけています。亜熱帯から亜寒帯の植物層があり、植物学的にもとても珍しい観察ができるようです。

鋸山を訪れる方の中には、外国の方々も多くいらっしゃいます。外国人は自然を楽しむのがと

てもお好きで、1日中ブラブラと参道を散策しながら、お寺の歴史と自然の両方をゆっくりと時間をかけて満喫していらっしゃるようです。登山道を歩くだけでも、見どころや名所がたくさんあるので、そのすべてを鑑賞するには2日はかかるだろうといわれています。しかも四季折々に違った魅力があります。

私は、青葉の濃淡が美しく、山に若々しい力が感じられる新緑の季節が好きですね。1時間くらいあれば、山頂までゆっくりと散策していただけますので、ぜひ皆さんにも鋸山を散策していただいて、ご自分の好きな季節やその時々々の自然の魅力を発見していただきたいですね。

### ●一年を通しての花・見どころ

|          |                                                         |
|----------|---------------------------------------------------------|
| 1月～3月頃   | 水仙(～2月初旬頃)・紅梅(1月)・ミツバツツジ(3月)                            |
| 4月～6月頃   | イロハカエデ(4月頃)・石梨(4月頃)・八重桜(4月頃)・サツキ(4月頃)・新緑(5月頃)・アジサイ(6月～) |
| 7月～9月頃   | アジサイ(～7月)・クちなシ(7月)・葛の花(9月)・彼岸花(9月)                      |
| 10月～12月頃 | ススキ(11月)・イタドリ(11月)・モミジ(12月初旬頃)・水仙(12月中旬頃～)              |

※日本寺がある鋸南町は「日本一の水仙の里」としても有名です。



3 心字池(しんじいけ)



4 吞海楼(どんかいろう)からの眺め



5 表参道より仁王門を望む  
(手前に満開のミツバツツジ)

## 鋸山 日本寺を 巡る!



### 6 薬師本殿

長い歴史の中で戦火による荒廃と復興を繰り返してきた日本寺。現在は、昭和14年(1939年)の山火事で焼失した仏像や本堂などの復興計画が進行中。本堂建設に先駆け、本尊安置のための薬師本殿が完成しています。扇垂木(おうぎだるき)の重厚な建築物が周囲の景観にひとときわ映えます。

### 7 百尺観音

山頂の崖に6年の歳月をかけて完成した高さ30mの大観音石像。戦没者や東京湾周辺の交通犠牲者供養のために昭和41年5月に開眼されました。



### 8 地獄のぞき



境内の断崖絶壁の最上部から突き出た岩の先端から、足下100メートルの石切場をのぞきこめるスリル満点の場所。後方には東京湾やなだらかな山並みの絶景も広がっています。

## 視界360°のパノラマビュー。 ロープウェーで行く鋸山の 4分間の空中散歩。

参道の自然を観察しながら、鋸山を散策するのも楽しいけれど、360°のパノラマビューを眺めてみたいと思うなら、鋸山の山麓から山頂を結ぶロープウェーに乗車して片道4分間の空中散歩を体験してみるのがお勧めです。ゴンドラ内からは、奇岩・名勝の地として知られる鋸山の岩肌や東京湾、伊豆大島、東京スカイツリーも眺められます。

また、展望台からは東京湾の玄関口でもある浦賀水道周辺の景観も目の当たりにできます。一日に700隻もの船が往来している世界有数の海上交通路だけに、肉眼でもたくさんの船の往来が確認できるでしょう。

さらに、日本一の山、富士山の勇姿も堪能でき、その眺望の良さは国土交通省認定の「関東の富士見100景」にも選ばれているほどです。早朝営業をしている元旦には、房総丘陵から昇る初日の出と一緒に、運が



冬の晴れた日には、対岸の三浦半島や富士山を眺めることができます。



良ければ「赤富士」を眺めることもできます。標高329.4メートルの眺望をロープウェーから、また展望台からスリリングに楽しんでみませんか。

### ◆鋸山ロープウェー

千葉県富津市金谷4052-1

TEL.0439-69-2314

●営業時間／午前9時～午後5時

(元旦は午前5時30分より営業)

(11月16日～2月15日は午後4時まで)

●休業日／無休

●運賃／大人(12歳以上)片道500円・往復900円  
小児(6歳以上)片道250円・往復450円



知ってる? 知らない?

●鋸山・日本寺周辺  
インフォメーション!



### 菱川師宣記念館



「見返り美人図」の作者として知られる菱川師宣(ひしかわもろのぶ)は、安房国保田(現・鋸南町)の出身。師宣の業績を紹介し、その作品や浮世絵に見る江戸の庶民風俗を楽しみながら学べる記念館です。

■安房郡鋸南町吉浜516 TEL.0470-55-4061

■開館時間／午前9時～午後5時

■休館日／月曜日(祝日または振替休日の場合は翌日)  
年末年始(12月29日～1月3日)

■入館料／一般・大学生500円 小・中・高校生400円

### 日本海水浴発祥の地



「日本海水浴発祥の地」の記念碑

東京湾に面している鋸南町には、それぞれに個性のある海水浴場が5ヶ所あります。明治22年の夏、夏目漱石は保田海岸に訪れ、海水浴を楽しんだ様子を日記に残しており、これが日本で初めての海水浴とも言われています。

■保田海岸／鋸南町保田地内

■ビーチ／長さ約900メートル・奥行き約30メートル 遠浅 砂浜

## 鋸山・日本寺近くで見つけたお勧めグルメ&寄り道スポット



### 熟成バウムのこぎり山

写真／3山: ¥1,155 (税込)  
《1山: ¥390 (税込)》

●手造りできたて工房 見波亭(みなみてい)

金谷港に面した眺望の良いロケーションにあるレストラン&マーケットプレイス「ザ・フィッシュ」。その店内にある洋菓子工房の人氣焼き菓子は、地元のシンボル・鋸山をイメージした「熟成バウムのこぎり山」。信頼できる地元産の原材料を使用した濃厚な味わいのバウムは、2006年と2007年の2年連続でモンドセレクション「最高金賞」を受賞した逸品です。

■富津市金谷2288 TEL.0439-69-2161

■営業時間／午前9時～午後6時

(レストラン・回転寿司の営業時間は異なります)

■定休日／年中無休



小名井 ¥1,500 (税込)

●漁協直営食堂 ばんや

東京湾の中央で江戸前と呼ばれる豊かな漁場をもつ保田漁港。そのお膝元で地元の漁協が直営する食事処といえば、行列ができる店「ばんや」。その日の早朝、沖合の定置網にかかった新鮮な魚だけを提供するというスタイルは、まさに本当の漁師料理の食べ物屋。その日網にかかった旬の魚を楽しみに、遠方から沢山の人が訪れます。隣接する温泉施設「ばんやの湯」は、日本最大級の規模を誇る人工高濃度炭酸温泉。炭酸ガスが毛細血管を広げ、血行を促進させます。食事と温泉のセットで出かけるというプランはいかがでしょう。

●ばんや本館

■安房郡鋸南町吉浜99-5 TEL.0470-55-4844

■営業時間／午前9時30分～午後6時(平日)

午前9時30分～午後7時(土・日・祝日)

■定休日／火曜日(祝日は営業・夏期は無休)

●炭酸温泉 ばんやの湯

■TEL.0470-50-1126

■営業時間／24時間営業

■定休日／火曜日(祝日は営業・夏期は無休)

■入浴料／大人500円・子供200円

